

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 8 年 6 月 30日

(宛先)高槻市長

提出者

住所 〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島1丁目11番16号
氏名 井上工業株式会社
代表取締役 武田 要

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6309-8711

収	受
令和	-8.6.30
高市資第	号
本	高 槻 市

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称 井上工業株式会社

事業場の所在地 大阪府大阪市淀川区西中島1丁目11番16号

事業の種類 06 総合建設業

産業廃棄物処理計画における計画期間 令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	0t	全処理委託量	t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の [別 紙]

産 業 廃 棄 物 の 種 別		計 画										実 施 状 況				備 考				電 子 メールアドレス
コード	名 称	①排出量		②自ら処理		③自己処理廃止		④自ら中間処理		⑤⑥のうち		⑦自ら中間処理		⑧自ら中間処理		⑨自ら中間処理		⑩自ら中間処理		電子メールアドレス
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
コード	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の数量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	①の量のうち、中間処理施設に委託した量	
1	200 ①汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	600 ②廃プラスチック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	700 ③紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	800 ④木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	1501 ⑤コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	1502 ⑥アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	1500 ⑦その他がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	2020 ⑧建設混合廃棄物(管型)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	⑨																			
10	⑩																			
11	⑪																			
12	⑫																			
13	⑬																			
14	⑭																			
15	⑮																			
16	⑯																			
17	⑰																			
18	⑱																			
19	⑲																			
20	⑳																			
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注1) ①～⑨は原則として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2) 上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に際し、既述追加入力するとともに、第1面も追加してください。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2026年 6月 26日

(宛先)高槻市長

提出者

住 所 大阪府高槻市今城町25-3

氏 名 株式会社エーアンドエー大阪
代表取締役 松井 晃介

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-685-1928

収	受
令和	-8.6.26
高市資第	号
本	高 槻 市

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2025度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社エーアンドエー大阪
事業場の所在地	大阪府高槻市今城町25-3
事業の種類	21:窯業・土石製品製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2025年4月1日から2026年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	5,293t	全 処 理 委 託 量	431t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	4,863t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	389t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	16t
自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	26t

※事務処理欄

(日本産業規格 A列4番)

(産業廃棄物の種類: ①廃プラスチック類)

計画の実施状況

有償物量

不燃物等発生量

排出量

①

自ら直接
再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③

自ら中間処理
した量

④

④のうち熱回収
を行った量

⑤

自ら中間処理した
後の残量

⑥

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

項目	実績値
①排出量	8
②+④自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	8
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	8
⑫再生利用業者への処理 委託量	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

(産業廃棄物の種類: ②木くず)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

13

項目	実績値
①排出量	13
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	13
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	13
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残量

⑥

0

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

13

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

13

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

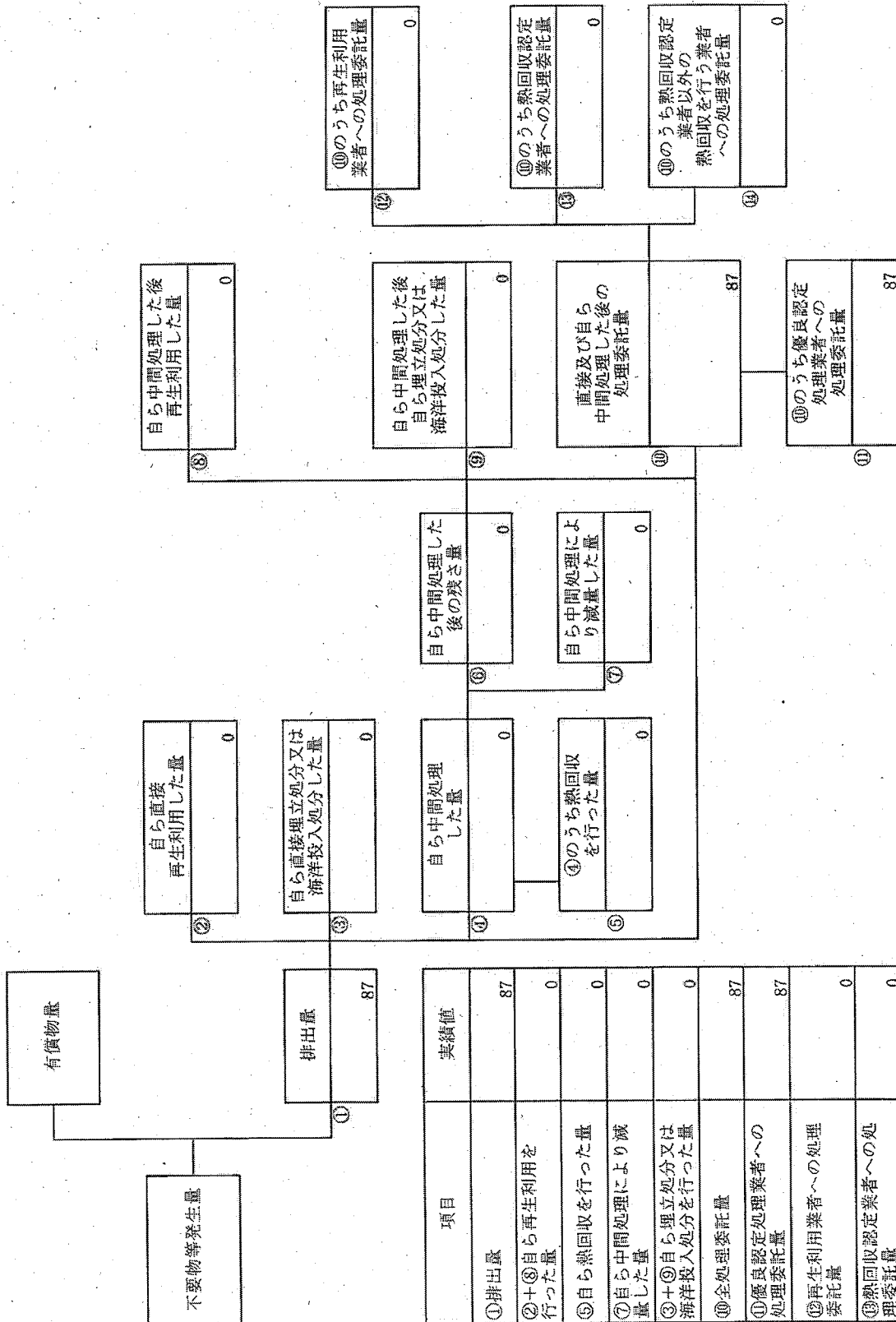
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

計画の実施状況

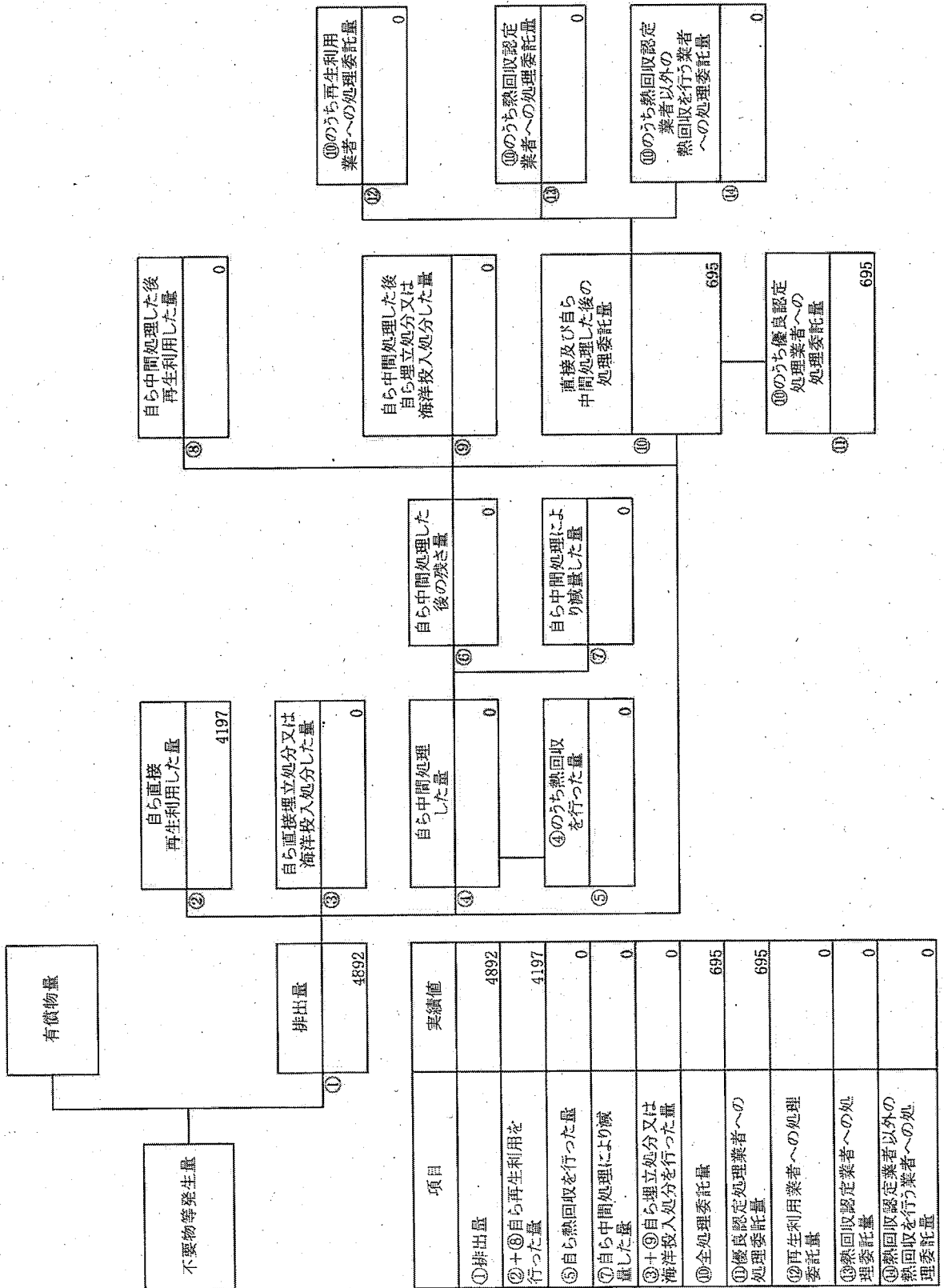
(産業廃棄物の種類: ③陶磁器くず①)



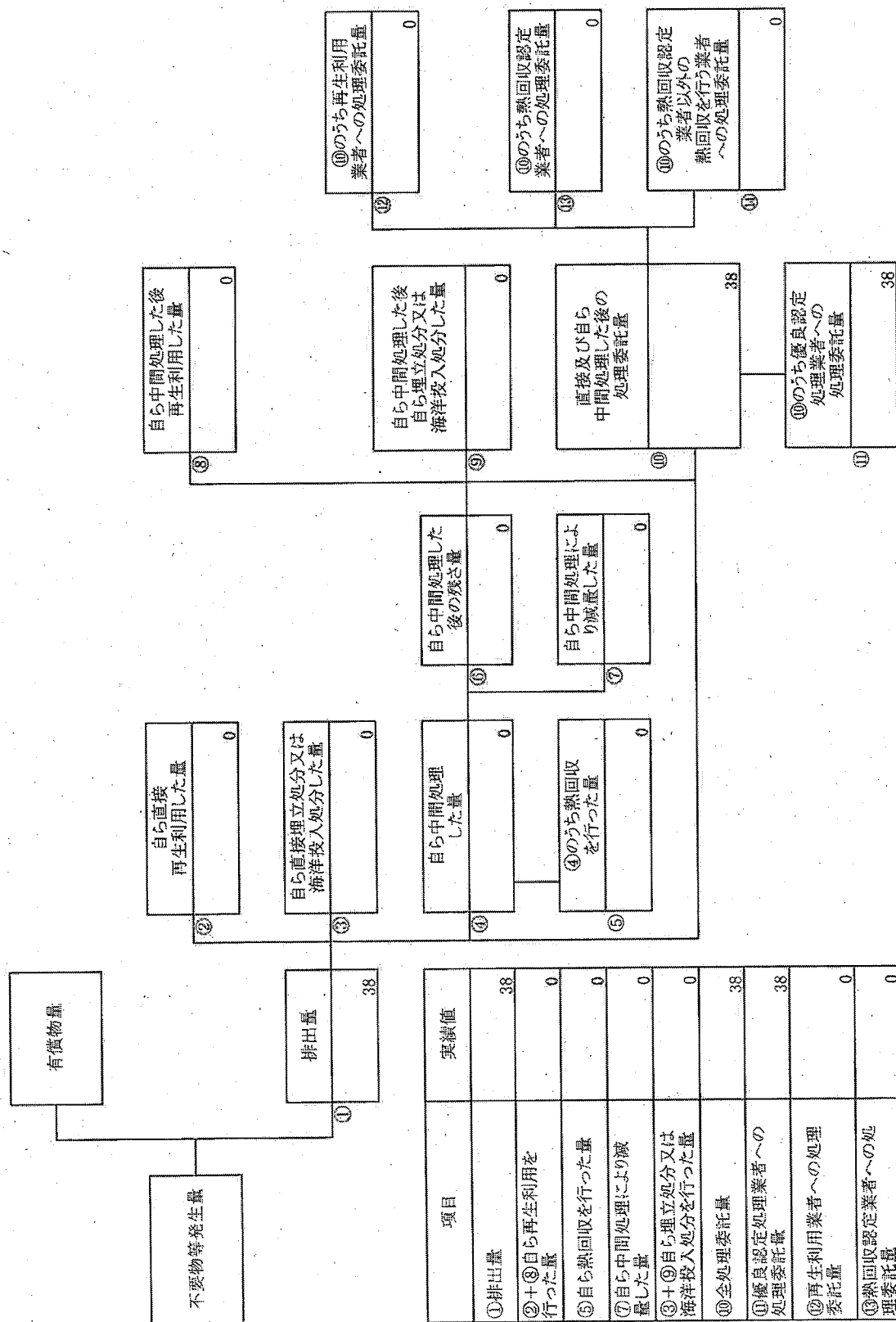
項目	実績値
①排出量	87
②+④自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	87
⑪優良認定処理業者への処理委託量	87
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類: ④陶磁器くず②)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類: ⑤陶磁器くず③)



有償物量

不要物等發生量

豐三井

10

項目	実績値
①排出量	15
②+③自ら再生利用を行なった量	0
⑤自ら熱回収を行なった量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0
⑩全処理委託量	15
①優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	15

自ら直接
再生利用した量

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
-------------------------	---

④ 自ら中間処理した量	⑤ 自ら中間処理した後の残量
0	0

④のうち熱回収を行った量	⑤	0
自ら中間処理により減量した量	⑦	0

⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
---	----------------------	---

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	15
-----------------------------	----

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
⑪	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0
⑪	

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
⑪	

⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

(産業廃棄物の種類: ⑦陶磁器くず④)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量

②	自ら直接 再生利用した量	0
---	-----------------	---

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
---	-------------------------	---

④	自ら中間処理 した量	0
---	---------------	---

⑤	④のうち熱回収 を行った量	0
---	------------------	---

⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	0
---	-------------------	---

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0
---	--------------------	---

⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
---	----------------------	---

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
---	------------------------------------	---

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	9
---	-----------------------------	---

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	9
---	-----------------------------	---

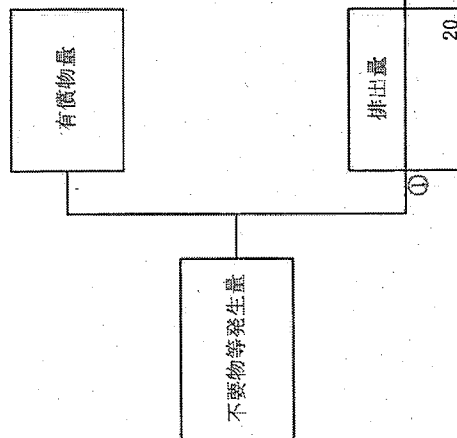
⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	0
---	-----------------------	---

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
---	------------------------	---

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0
---	---	---

項目	実績値
①排出量	9
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	9
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	9
⑫再生利用業者への処理 委託量	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	20
②+③自ら再生利用を行なった量	0
⑤自ら熱回収を行なった量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0
⑩全処理委託量	20
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	20
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②	自ら直接 再生利用した量	0
③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
④	自ら中間処理 した量	0
⑤	④のうち熱回収 を行った量	0
⑥	自ら中間処理した 後の残さ量	0
⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0
⑧	自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	20
⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0
⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	20
⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0
⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 8年 5月 12

高槻市長 殿

提出者

住 所 大阪府大阪市此花区伝法4丁目3番59号

氏 名 鳳工業株式会社 代表取締役社長 齊藤 伸一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6464-6873

収	受
令和	-8.5.12
高市資第	号
本	高 槻 市

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	高槻市管轄内事業場 (鳳工業株式会社 建設工事部)
事業場の所在地	高槻市管轄区域内 (大阪府大阪市此花区伝法4丁目3番7号)
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月 31日

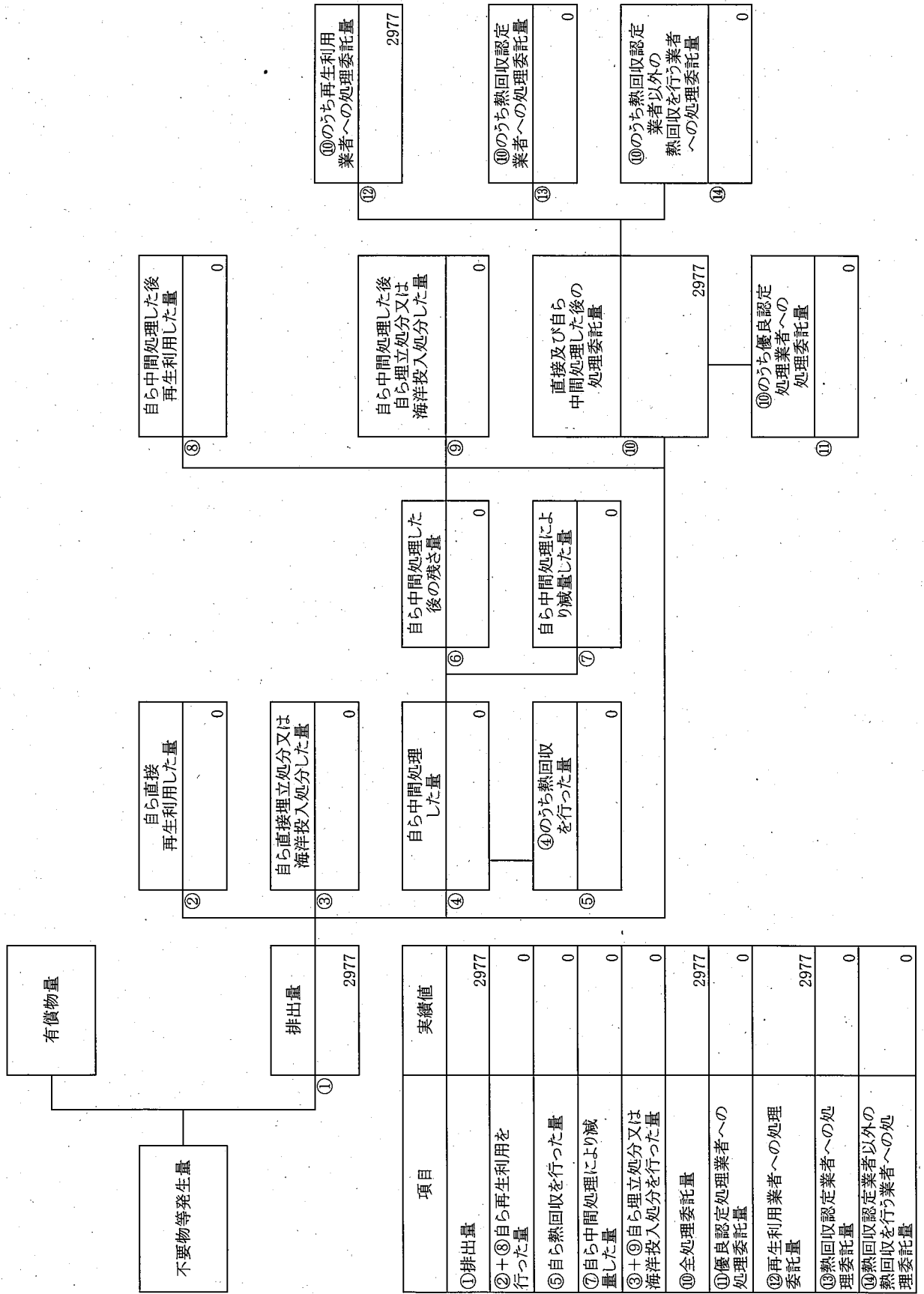
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,430t	全処理委託量	2,430t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	2,430t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

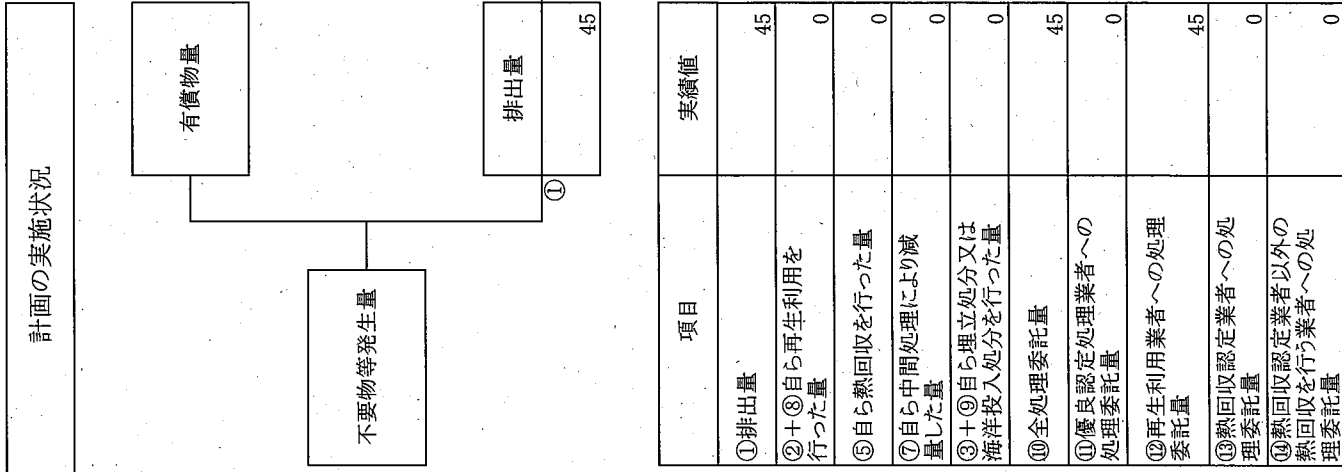
※事務処理欄

(産業廃棄物の種類: ①アスコン破片)

計画の実施状況



(産業廃棄物の種類：②コンクリート破片)



自ら中間処理した後 再生利用した量
0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
0

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
45

⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
0

⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
45

⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量
0

⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
0

(産業廃棄物の種類: ③がれき類)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

6

項目	実績値
①排出量	6
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	6
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理した後の減量した量

⑦

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

0

自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

6

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

6

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

産 業 廃 棄 物 の 種 別		計 算 方 法										注 記		送 出 先		電 話 番 号		FAX		電 子 メール アドレス	
コード	名 称	① 排出量		② 自ら処理・廃棄利用した量		③ 自ら処理・廃棄利用した量		④ 自ら処理・廃棄利用した量		⑤ ⑥のうち、⑤のうちの量		⑥ ⑦のうち、⑥のうちの量		⑦ ⑧のうち、⑦のうちの量		⑧ ⑨のうち、⑧のうちの量		⑨ ⑩のうち、⑨のうちの量		⑩ ⑪のうち、⑩のうちの量	
		発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量	発生した産業廃棄物の種類とその量
1	1502 ①アスコン破片	2,977																			
2	1501 ②コンクリート破片	45																			
3	1500 ③がれき類	6																			
4	④																				
5	⑤																				
6	⑥																				
7	⑦																				
8	⑧																				
9	⑨																				
10	⑩																				
11	⑪																				
12	⑫																				
13	⑬																				
14	⑭																				
15	⑮																				
16	⑯																				
17	⑰																				
18	⑱																				
19	⑲																				
20	⑳																				
合 計		3,028	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注1)トン単位は原則として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、図表を追加記入するともに、第2面も追加してください。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和8年6月30日

高槻市長 殿

提出者

住 所 大阪市中央区北浜3-5-29

日本生命淀屋橋ビル

氏 名 株式会社大林組大阪本店

専務執行役員大阪本店長 竹中 秀文

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-7632-8714

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社大林組大阪本店 高槻市管轄区域内事業場
事業場の所在地	高槻市管轄区域内
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,320.00t	全処理委託量	3,320.00t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00t	優良認定処理業者への処理委託量	390.00t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00t	再生利用業者への処理委託量	3,238.00t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

※事務処理欄

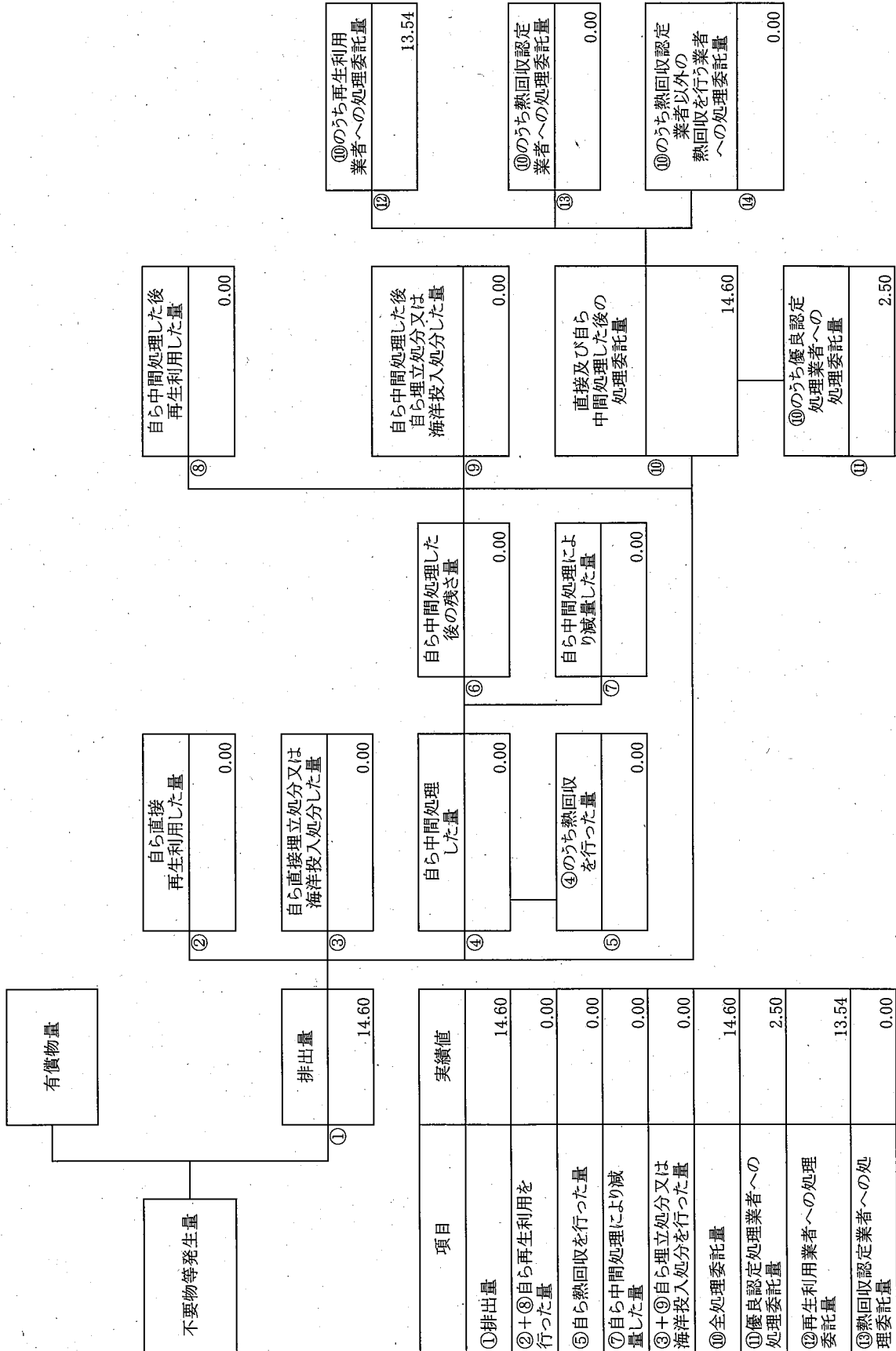
(産業廃棄物の種類: ①汚泥)

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量		② 自ら直接再生利用した量		③ 自ら中間処理した後再生利用した量		④ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
			0.00		0.00		19,394.18	
排出量	① 排出量		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量		⑤ 自ら中間処理した量		⑥ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	19,394.18		0.00		0.00		0.00	
実績値	⑦ ③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑧ ④のうち熱回収を行った量		⑨ ⑦のうち熱回収以外業者への処理委託量		⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
	0.00		0.00		0.00		0.00	
⑤ 自ら熱回収を行った量	⑦ ③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑧ ④のうち熱回収を行った量		⑨ ⑦のうち熱回収以外業者への処理委託量		⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
	0.00		0.00		0.00		0.00	
⑦ ③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑧ ④のうち熱回収を行った量		⑨ ⑦のうち熱回収以外業者への処理委託量		⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	0.00		0.00		0.00		0.00	
⑩ 全処理委託量	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑭ ⑩のうち熱回収以外業者への処理委託量		⑮ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	19,394.18		0.00		0.00		0.00	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑭ ⑩のうち熱回収以外業者への処理委託量		⑮ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑯ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	0.00		0.00		0.00		0.00	
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭ ⑩のうち熱回収以外業者への処理委託量		⑮ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑯ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑰ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	19,394.18		0.00		0.00		0.00	
⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	⑮ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑯ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑰ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑱ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	0.00		0.00		0.00		0.00	
⑯ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑰ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑱ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑲ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量		⑳ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
	0.00		0.00		0.00		0.00	

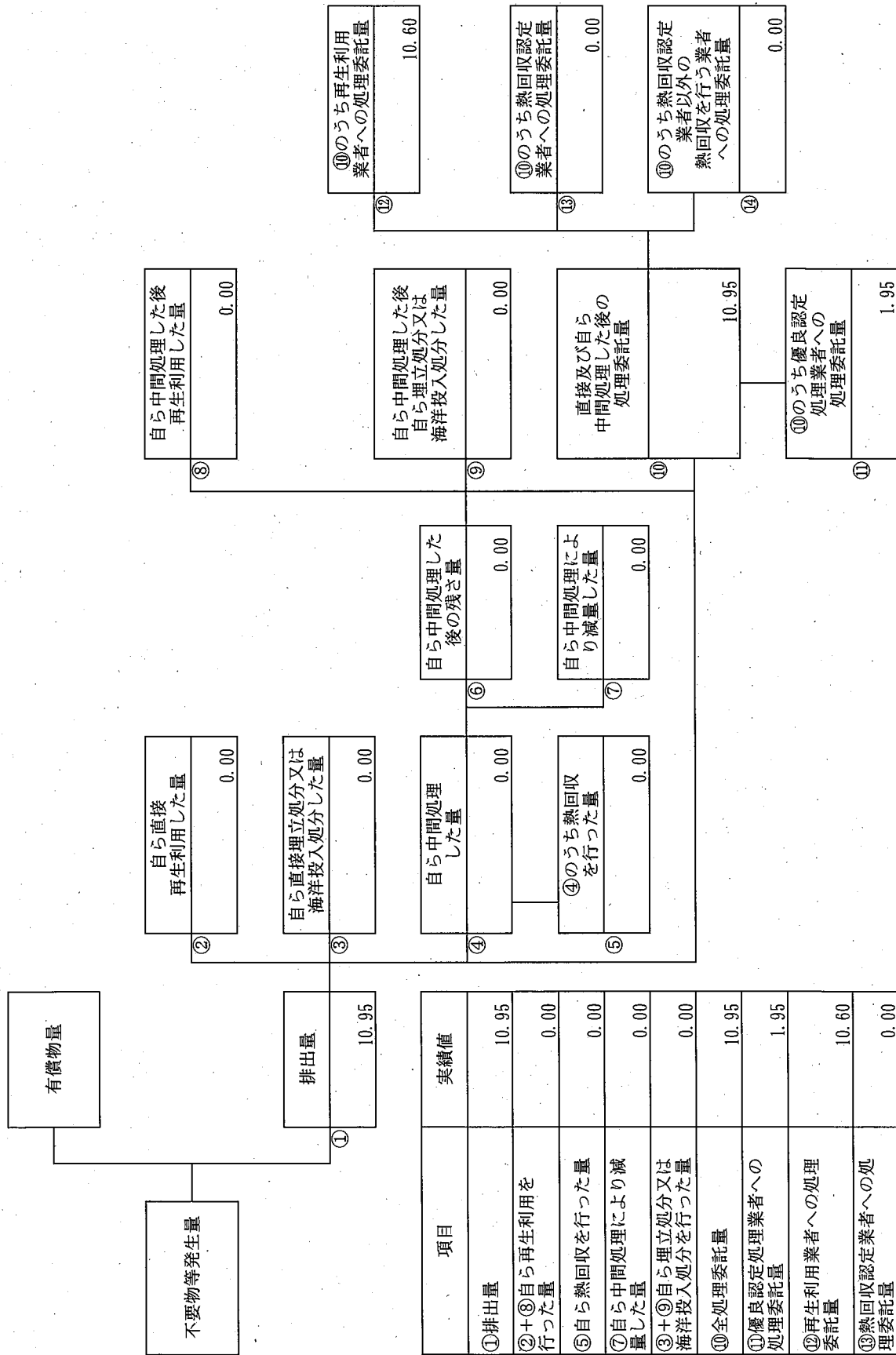
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：②廃プラスチック類)



計画の実施状況

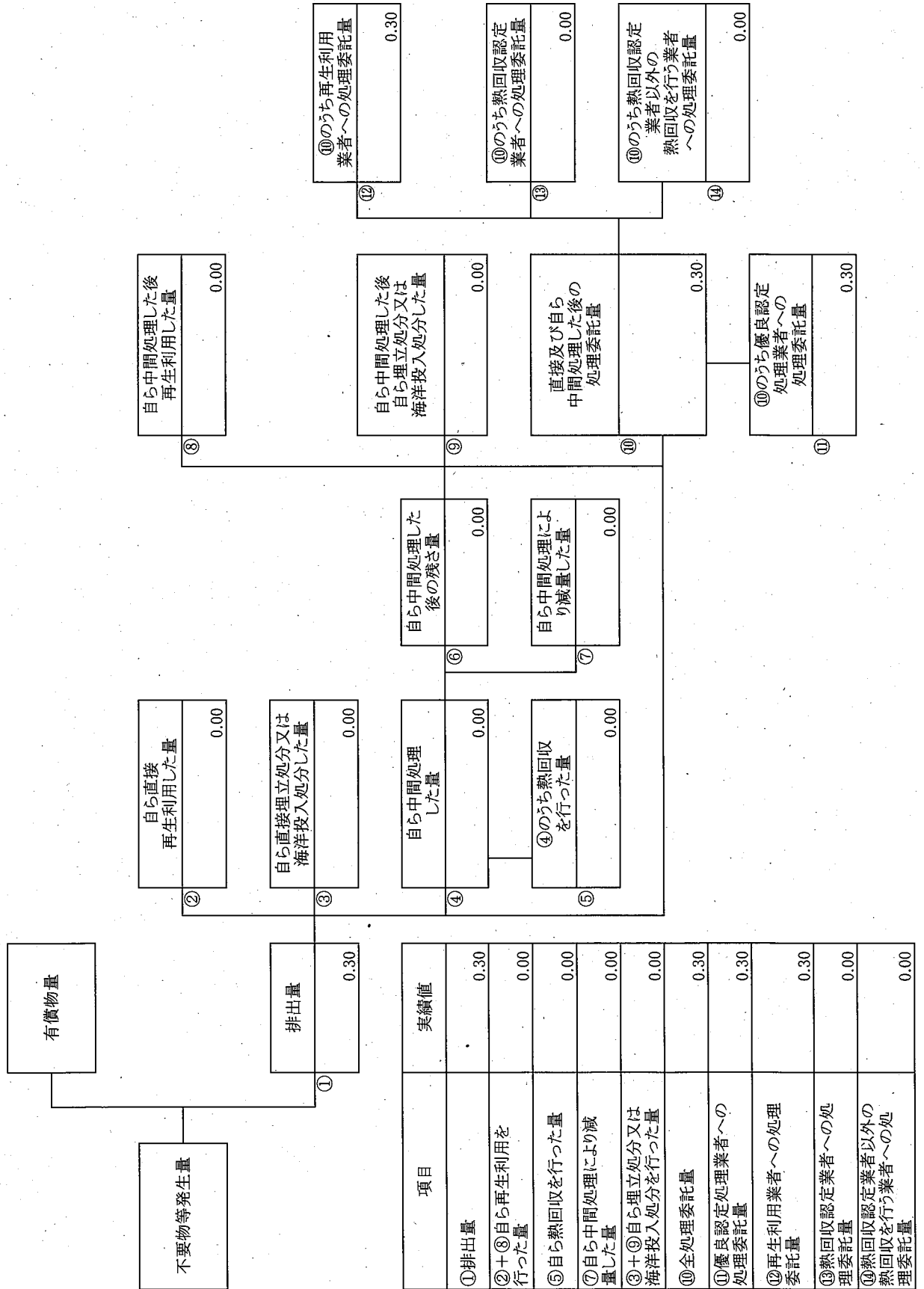
(産業廃棄物の種類: ③木くず)



項目	実績値
①排出量	10.95
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	10.95
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.95
⑫再生利用業者への処理委託量	10.60
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

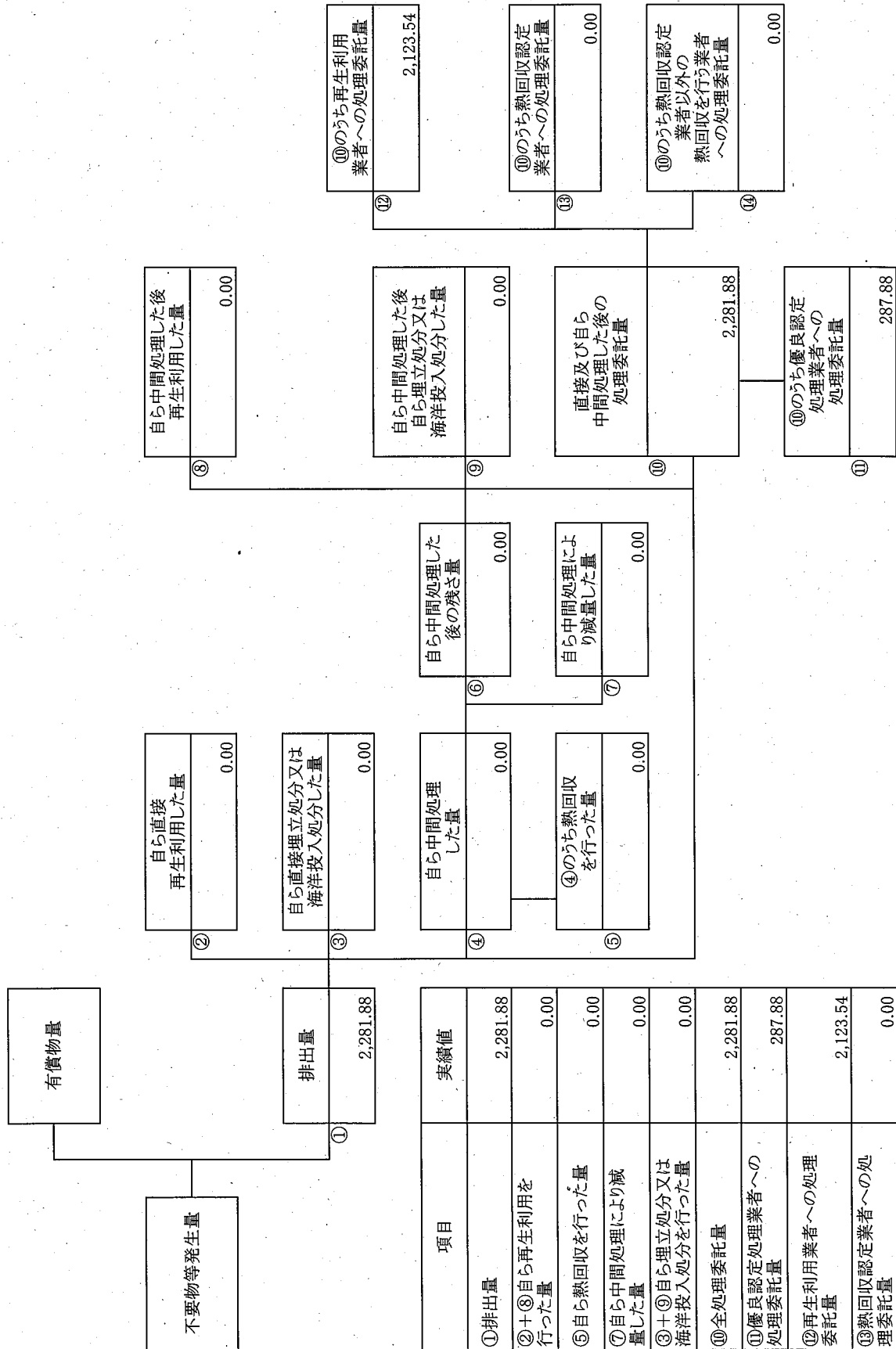
(産業廃棄物の種類: ④金属くず)

計画の実施状況



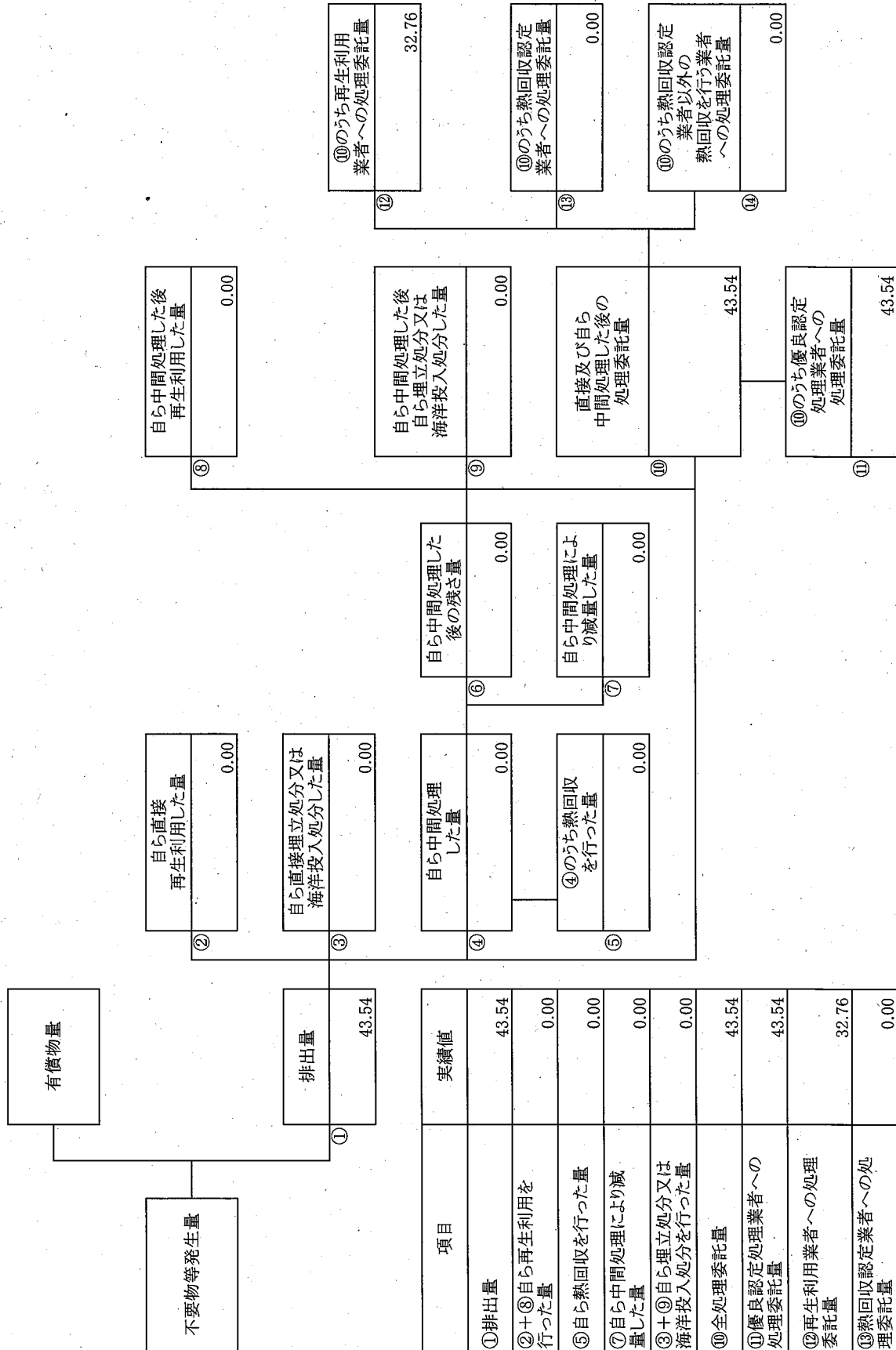
(産業廃棄物の種類：⑤がれき類)

計画の実施状況



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑥建設系混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	43.54
②+③自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	43.54
⑪優良認定処理業者への処理委託量	43.54
⑫再生利用業者への処理委託量	32.76
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

産業廃棄物の種類		計 算 の 基 準										注 記		出 発 地		電 子 申 入 票	
コード	名 称	①排出量		②自ら処理 発生利用した量		③自ら中間処理 発生利用した量		④自ら中間処理 発生利用した量		⑤④のうち 中間処理を行った量		⑥④のうち 中間処理を行った量		⑦④のうち 中間処理を行った量		⑧④のうち 中間処理を行った量	
		発生した産業廃棄物の種類 のコード	発生量	②の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	②の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	③の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	③の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	④の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	④の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑤の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑤の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑥の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑥の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑦の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑦の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑧の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量	⑧の量のうち、自ら中間処理 発生利用した量
1	200 ①汚泥		19,394.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	600 ②廃プラスチック類		14.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	800 ③木くず		10.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	1200 ④金属くず		0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	1500 ⑤がれき類		2,281.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	2000 ⑥建設系混合廃棄物		43.54	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	⑦																
8	⑧																
9	⑨																
10	⑩																
11	⑪																
12	⑫																
13	⑬																
14	⑭																
15	⑮																
16	⑯																
17	⑰																
18	⑱																
19	⑲																
20	⑳																
合計			21,745.45	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	170.53	336.17

(注1) ①～⑥は廃棄物の種類として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2) 上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直轄市加入するものと、第2面も追加してください。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 8年 6月 3日

高槻市長 殿

提出者

住 所 大阪府高槻市萩之庄3-1-3

氏 名 クラシエ株式会社 高槻工場

工場長 平 茂

電話番号 072-669-6121

収	受
令和	-8.6.-8
高市資第	号
※	高 槻 市

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 令和7年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	クラシエ株式会社 高槻工場
事 業 場 の 所 在 地	大阪府高槻市萩之庄3-1-3
事 業 の 種 類	32 : その他の製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

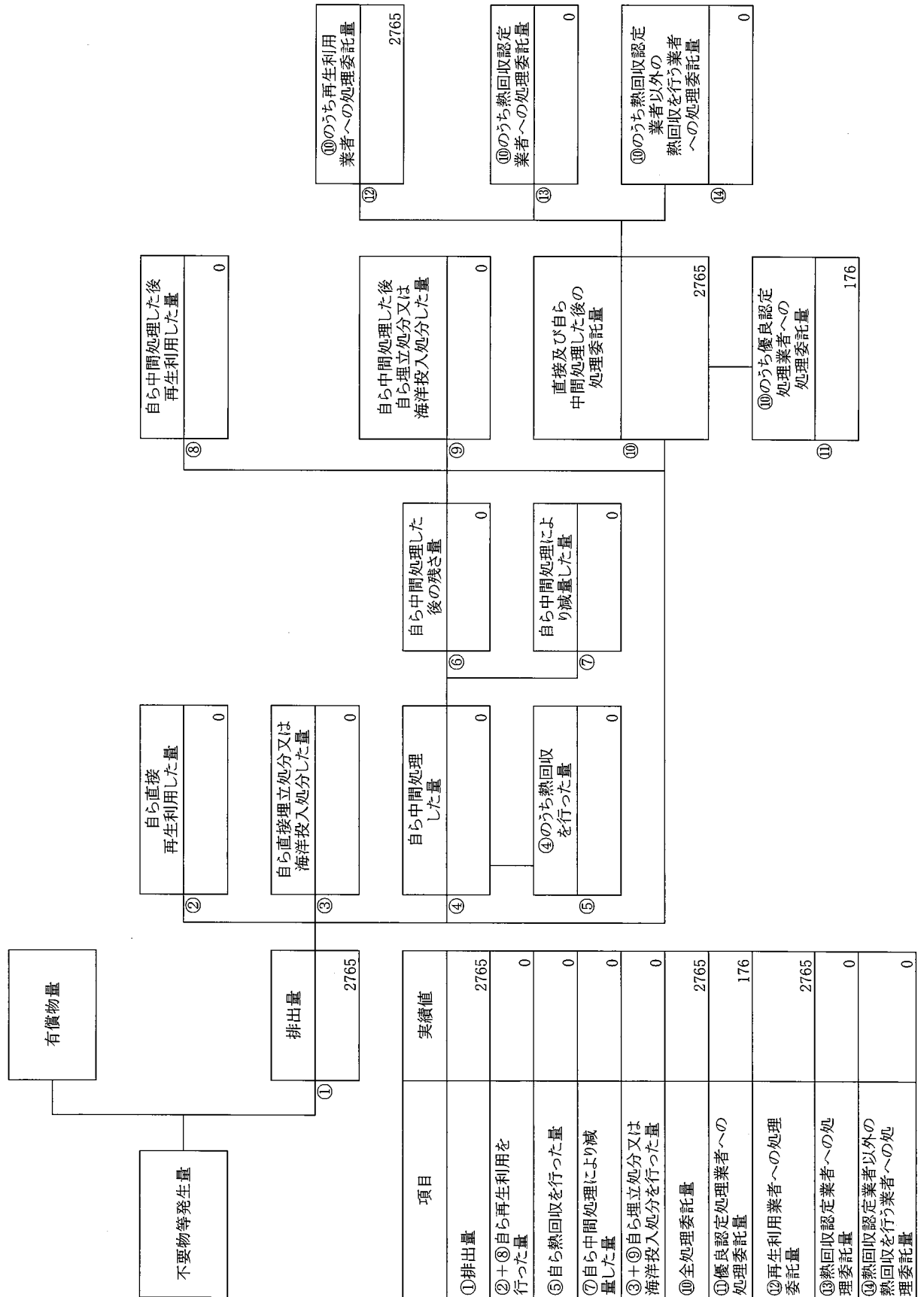
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	3026.0t	全 処 理 委 託 量	3026.0t
自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t
自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	3024.0t
自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	2.0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

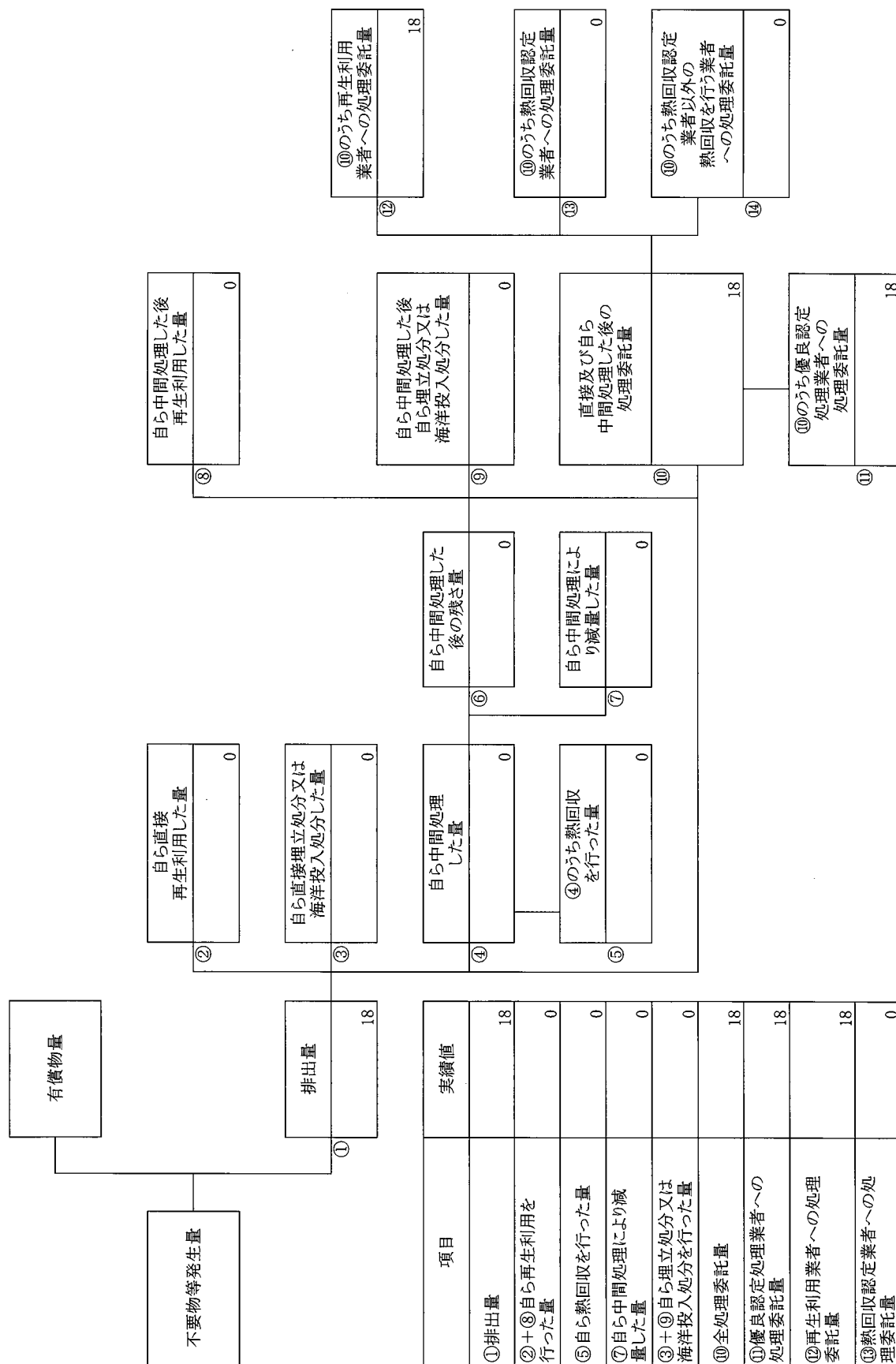
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：①動植物性残渣)



計画の実施状況

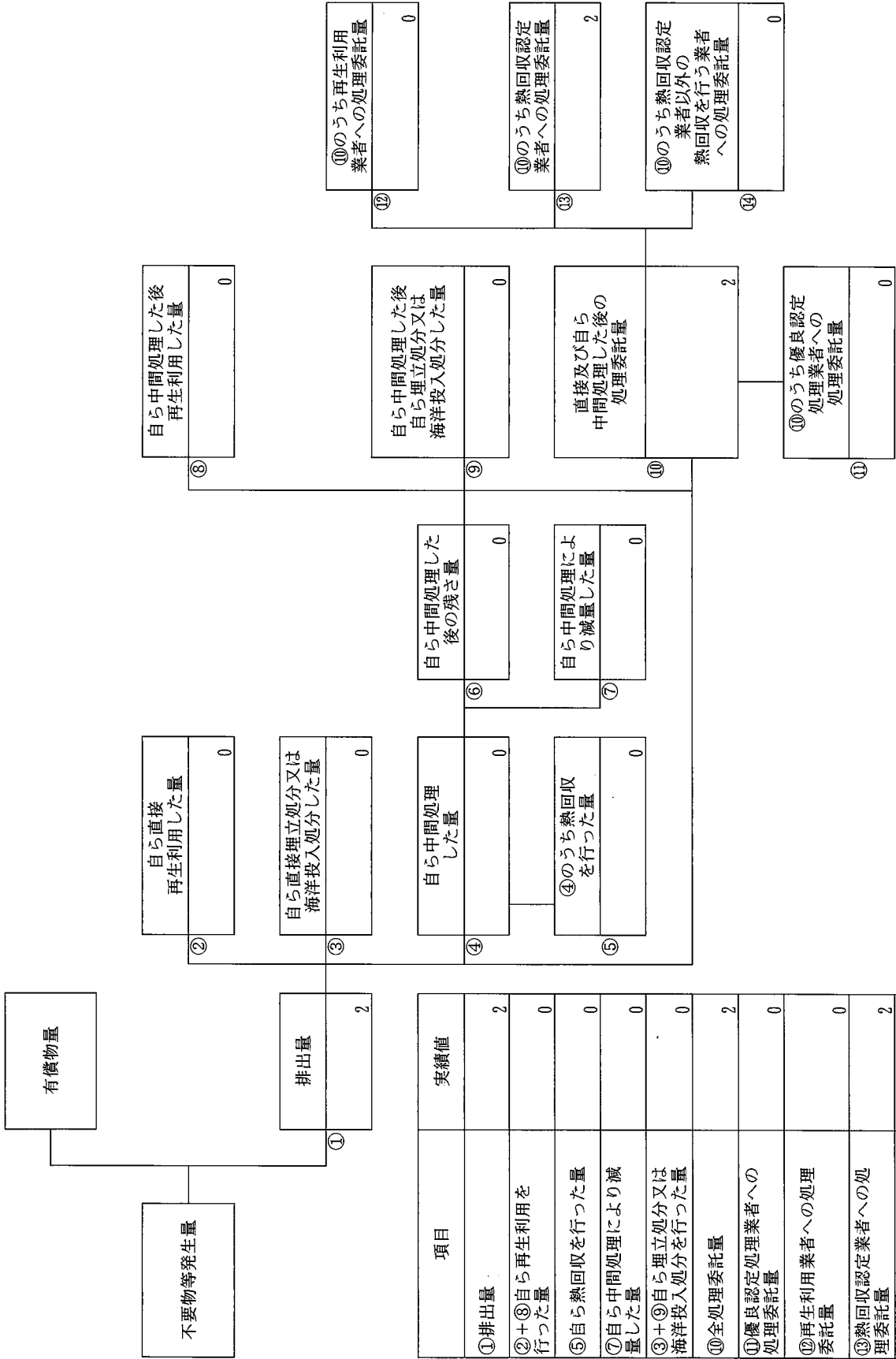
(産業廃棄物の種類: ②廃プラスチック類 (RPF可) (PP袋))



項目	実績値
①排出量	18
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	18
⑪優良認定処理業者への処理委託量	18
⑫再生利用業者への処理委託量	18
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

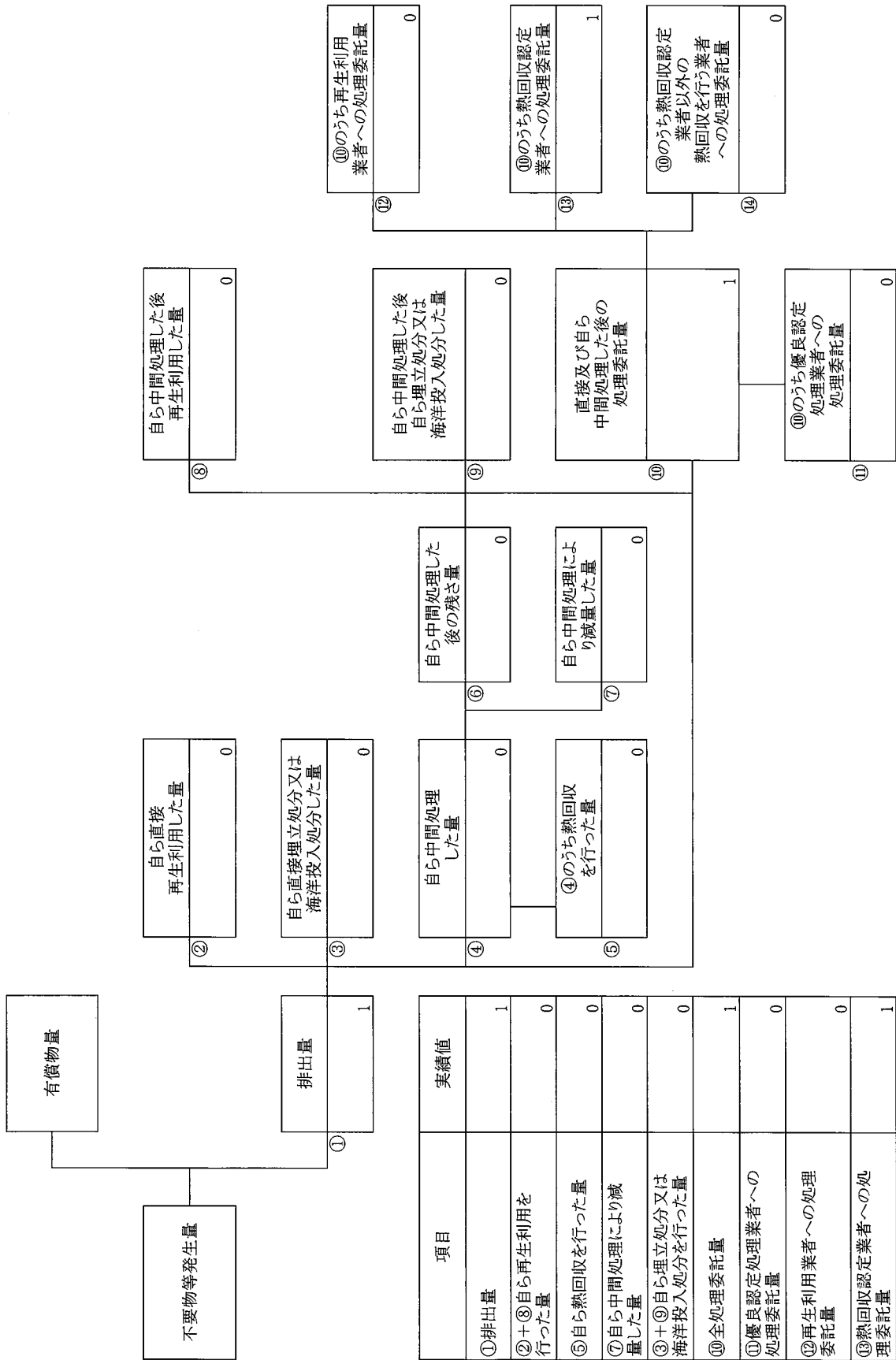
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③廃プラスチック類 (RPF不可))



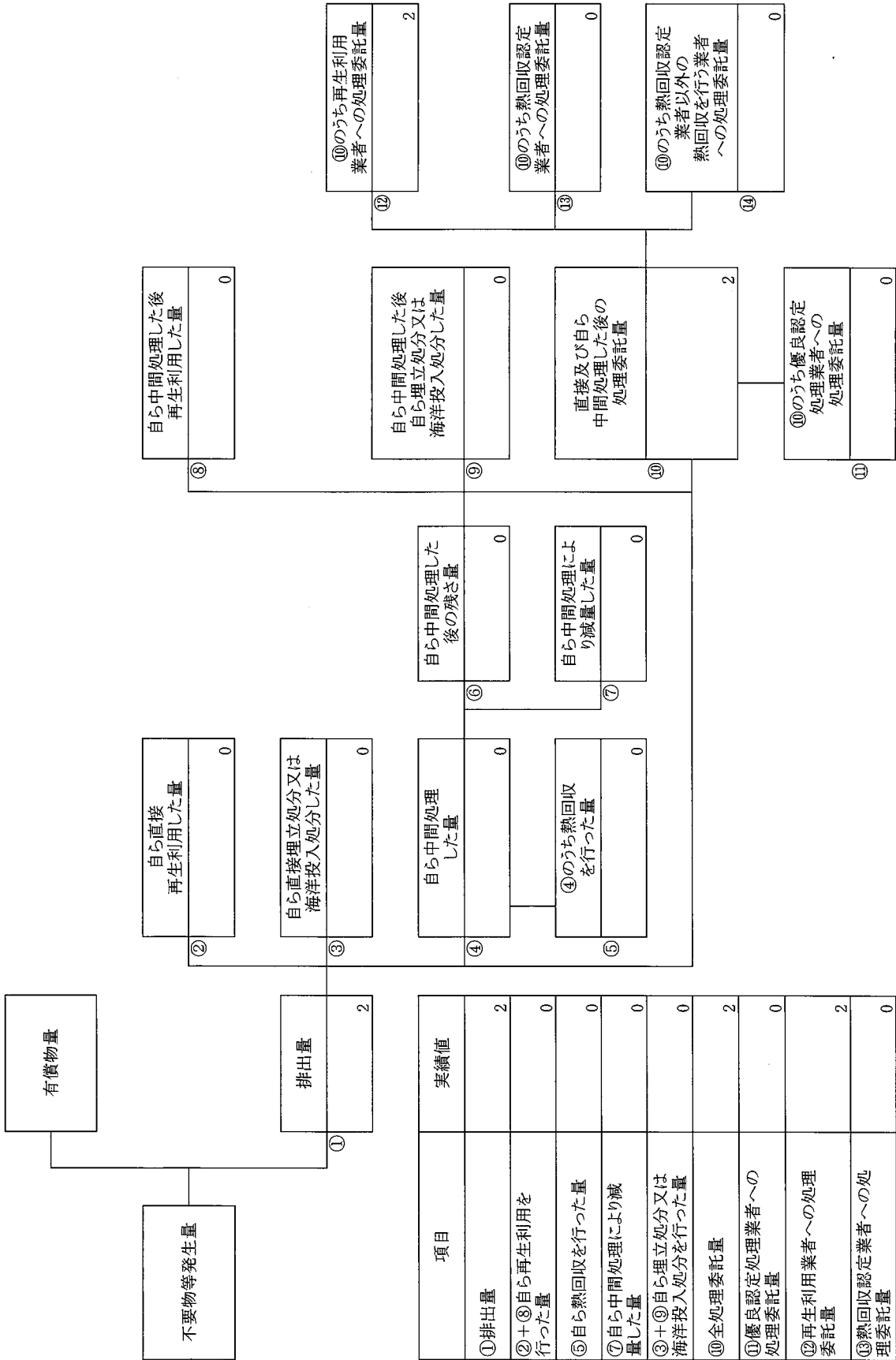
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：④廃プラスチック類(シャーレ))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑤混合溶媒)



産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

産 業 廃 棄 物 の 種 別		計 画 の 実 施 状 況										出 発 地				電 子 メール アドレス	
		① 排出量 (t)	② 自己資源 再生利用した量 (t)	③ 自己資源 処分又は焼却 処分した量 (t)	④ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑤ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑥ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑦ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑧ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑨ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑩ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑪ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑫ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑬ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑭ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑮ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)	⑯ 自ら中間処理 した後の廃棄物 の量 (t)
コード	名 称																
コード	産業廃棄物の種類																
1	1000 ① 動植物性残渣	2,765	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,765	0	0	0	0	0
2	600 ② 廃プラスチック類 (RPF可) (PP袋)	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0
3	600 ③ 廃プラスチック類 (RPF不可)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
4	7300 ④ 廃プラスチック類 (シヤール)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
5	7000 ⑤ 混合溶媒	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
6	⑥																
7	⑦																
8	⑧																
9	⑨																
10	⑩																
11	⑪																
12	⑫																
13	⑬																
14	⑭																
15	⑮																
16	⑯																
17	⑰																
18	⑱																
19	⑲																
20	⑳																
合 計		2,788	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,788	2,765	3	0	0	194

(注1) トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2) 上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じて、直報追加入力するとともに、別2面も追加してください。